

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月31日

上場取引所 大

上場会社名 三相電機株式会社
 コード番号 6518 URL <http://www.sanso-elec.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 黒田 直樹
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 岡本 富男

TEL 079-266-1200

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	6,329	33.2	387	213.5	382	264.7	472	420.7
23年3月期第2四半期	4,751	18.7	123	—	104	—	90	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 367百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 21百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	52.34	—
23年3月期第2四半期	10.05	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	10,608	5,573	52.5
23年3月期	9,708	5,251	54.1

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 5,573百万円 23年3月期 5,251百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,150	18.5	585	81.1	550	104.5	590	189.2	65.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期2Q	9,143,200 株	23年3月期	9,143,200 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

24年3月期2Q	120,851 株	23年3月期	120,651 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	9,022,463 株	23年3月期2Q	9,025,193 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、様々な要因により予想数値と異なる場合があります。詳細は、[添付資料]2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により生産活動は低下するとともに、急速な円高の進行により景気は非常に厳しい状況で推移してまいりました。

当社グループにおいては、幸いにも東日本大震災による被害は軽微であり、サプライチェーンによる部材調達問題も早期に解決したことで、事業活動に大きく影響を与えることはありませんでした。また、受注活動は電力供給不足懸念による前倒し注文などもあり高い水準を保ちながら推移してまいりました。

このような事業環境の中で、一時的な受注増加に対応するため、期間従業員の採用や交替勤務の実施など生産能力増強を行うことで、お客様への納期対応を図ってまいりました。また、円高を背景にグローバルな資材調達を増やすことでコストダウンを推進するなど諸施策を実施し、業績向上に努めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は63億29百万円（前年同期比133.2%）となり、営業利益は3億87百万円（同313.5%）、経常利益は3億82百万円（同364.7%）となりました。また、四半期純利益は、退職給付制度の変更に伴い、1億7百万円の退職給付制度改定益を特別利益に計上したことにより4億72百万円（同520.7%）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産・負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末と比べ8億99百万円増加し、106億8百万円となりました。主な内訳として投資有価証券は減少したものの、現金及び預金、受取手形及び売掛金ならびにたな卸資産が増加したものであります。負債は前連結会計年度末と比べ5億77百万円増加し、50億34百万円となりました。主な内訳として退職給付引当金は減少したものの、支払手形及び買掛金、借入金が増加したものであります。純資産は前連結会計年度末と比べ3億21百万円増加し、55億73百万円となりました。これは主に利益剰余金の増加によるものであります。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、9億17百万円となり、前連結会計年度末と比較して88百万円の増加となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は99百万円（前年同期は76百万円の収入）となりました。これは主に4億89百万円の税金等調整前四半期純利益の計上に加え、1億77百万円の減価償却費の計上、3億82百万円の仕入債務の増加等の増加要因が、1億59百万円の退職給付引当金の減少、6億45百万円の売上債権の増加、3億36百万円のたな卸資産の増加等の減少要因に相殺されたものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は1億30百万円（前年同期は2億9百万円の支出）となりました。これは主に1億95百万円の投資有価証券の売却等の増加要因が、1億33百万円の有形固定資産の取得、1億97百万円の投資有価証券の取得等の減少要因に相殺されたものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は3億21百万円（前年同期は3百万円の支出）となりました。これは主に3億70百万円の短期借入金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の売上高は、当社が関係する業界では市場は堅調に回復したこともあり、当初計画を大きく上回る水準となりましたが、第3四半期以降については、世界経済の下振れ懸念から景気の減速が予想され売上高は減少傾向で推移するものと見込まれます。特に半導体製造装置業界では、この夏場以降に市場は急激に冷え込み当社への受注も大きく減少しております。

利益面においては、当第2四半期連結累計期間は売上高の増加に伴い、当初計画を大きく上回る増益となっておりますが、第3四半期以降については前述した売上高の減少要因が利益を圧迫することとなり、減益で推移するものと見込まれます。

なお、前述した内容により平成23年10月17日付で「業績予想の修正について」の開示を行っております。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

・退職給付引当金

当社は、平成23年7月2日に退職給付制度の変更を行い、ポイント制を導入するとともに、退職給付制度の一部について適格退職年金制度を廃止、確定拠出年金制度へ移行し、「退職給付制度間の移行等に関する会計処理」（企業会計基準適用指針第1号）を適用しております。

本移行に伴い、当第2四半期連結累計期間に退職給付制度改定益1億7百万円を特別利益に計上しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	829,102	917,618
受取手形及び売掛金	4,093,082	4,743,069
商品及び製品	608,669	660,510
仕掛品	742,340	966,722
原材料及び貯蔵品	200,320	264,246
前払費用	4,864	17,001
繰延税金資産	2,582	2,538
その他	115,169	153,019
貸倒引当金	△9,815	△10,879
流動資産合計	6,586,316	7,713,846
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,706,454	2,701,764
減価償却累計額	△1,968,481	△1,986,403
建物及び構築物(純額)	737,973	715,361
機械装置及び運搬具	4,209,936	4,255,599
減価償却累計額	△3,760,085	△3,812,391
機械装置及び運搬具(純額)	449,850	443,207
工具、器具及び備品	2,954,611	2,964,374
減価償却累計額	△2,755,581	△2,770,096
工具、器具及び備品(純額)	199,029	194,277
土地	531,953	531,953
リース資産	28,320	37,896
減価償却累計額	△5,012	△8,210
リース資産(純額)	23,308	29,686
建設仮勘定	28,323	29,258
有形固定資産合計	1,970,438	1,943,743
無形固定資産		
のれん	1,406	909
その他	84,243	88,423
無形固定資産合計	85,649	89,333
投資その他の資産		
投資有価証券	981,535	777,293
繰延税金資産	9,239	9,681
その他	81,011	80,151
貸倒引当金	△5,800	△5,800
投資その他の資産合計	1,065,985	861,327
固定資産合計	3,122,073	2,894,404
資産合計	9,708,389	10,608,250

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,375,052	2,771,906
短期借入金	250,600	620,600
未払法人税等	29,979	23,194
未払費用	317,635	291,202
その他	356,596	359,198
流動負債合計	3,329,864	4,066,101
固定負債		
繰延税金負債	10,130	10,130
製品補償引当金	13,500	10,300
退職給付引当金	1,024,985	865,762
負ののれん	34,440	33,364
その他	44,008	49,269
固定負債合計	1,127,064	968,826
負債合計	4,456,929	5,034,928
純資産の部		
株主資本		
資本金	871,600	871,600
資本剰余金	1,825,897	1,825,897
利益剰余金	2,613,081	3,040,162
自己株式	△38,945	△38,990
株主資本合計	5,271,633	5,698,668
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△45,316	△154,375
為替換算調整勘定	25,142	29,029
その他の包括利益累計額合計	△20,173	△125,345
純資産合計	5,251,460	5,573,322
負債純資産合計	9,708,389	10,608,250

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	4,751,301	6,329,233
売上原価	3,895,504	5,108,923
売上総利益	855,797	1,220,309
販売費及び一般管理費		
運搬費	88,520	122,749
従業員給料及び手当	255,414	262,908
退職給付費用	16,501	14,525
貸倒引当金繰入額	6,467	1,133
研究開発費	135,085	142,708
減価償却費	20,950	19,842
のれん償却額	496	496
その他	208,687	268,265
販売費及び一般管理費合計	732,123	832,628
営業利益	123,673	387,680
営業外収益		
受取利息	651	1,616
受取配当金	6,059	7,669
仕入割引	394	534
投資有価証券売却益	7,032	1,403
負ののれん償却額	1,076	1,076
その他	4,053	3,912
営業外収益合計	19,267	16,212
営業外費用		
支払利息	3,282	1,670
投資有価証券評価損	1,740	12,333
為替差損	32,961	6,433
その他	—	716
営業外費用合計	37,984	21,153
経常利益	104,956	382,739
特別利益		
製品補償引当金戻入額	2,880	—
退職給付制度改定益	—	107,918
特別利益合計	2,880	107,918
特別損失		
固定資産売却損	—	672
固定資産除却損	1,657	233
投資有価証券評価損	5,174	—
特別損失合計	6,832	906
税金等調整前四半期純利益	101,004	489,751
法人税、住民税及び事業税	11,977	17,957
法人税等調整額	△1,665	△398
法人税等合計	10,312	17,558
四半期純利益	90,691	472,192

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
四半期純利益	90,691	472,192
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△55,809	△109,059
為替換算調整勘定	△13,171	3,886
その他の包括利益合計	△68,981	△105,172
四半期包括利益	21,709	367,020

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	101,004	489,751
減価償却費	185,128	177,406
のれん償却額	496	496
負ののれん償却額	△1,076	△1,076
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,750	1,064
製品補償引当金の増減額(△は減少)	△2,920	△3,200
退職給付引当金の増減額(△は減少)	27,713	△159,222
受取利息及び受取配当金	△6,710	△9,286
支払利息	3,282	1,670
為替差損益(△は益)	13,126	564
有形固定資産売却損益(△は益)	—	672
有形固定資産除却損	1,657	233
投資有価証券売却損益(△は益)	△7,032	△1,403
投資有価証券評価損益(△は益)	6,914	12,333
売上債権の増減額(△は増加)	△330,920	△645,319
たな卸資産の増減額(△は増加)	△193,214	△336,080
仕入債務の増減額(△は減少)	328,113	382,371
未払金の増減額(△は減少)	△5,945	31,832
未払費用の増減額(△は減少)	16,820	△26,439
未払消費税等の増減額(△は減少)	△1,138	1,055
その他	△52,722	△705
小計	84,328	△83,277
利息及び配当金の受取額	6,710	9,286
利息の支払額	△3,282	△1,670
法人税等の支払額	△11,424	△23,676
営業活動によるキャッシュ・フロー	76,331	△99,337
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△90,763	△133,863
有形固定資産の売却による収入	—	360
無形固定資産の取得による支出	△10,642	△12,000
投資有価証券の取得による支出	△293,986	△197,371
投資有価証券の売却による収入	171,128	195,483
投資有価証券の償還による収入	15,199	16,065
敷金及び保証金の差入による支出	△217	—
敷金及び保証金の回収による収入	232	860
投資活動によるキャッシュ・フロー	△209,049	△130,466

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	370,000
自己株式の増減額 (△は増加)	△70	△45
配当金の支払額	△76	△44,977
リース債務の返済による支出	△3,474	△3,357
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,622	321,618
現金及び現金同等物に係る換算差額	△6,938	△3,298
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△143,278	88,515
現金及び現金同等物の期首残高	1,247,157	829,102
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,103,879	917,618

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

前第2四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年9月30日）及び当第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）

当社グループは、モータおよびポンプ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。